

ここからはじまる・・・

吉田 理記

僕は学校でグアムホームステイのプリントをもらいました。その時、すごくホームステイをするということに興味を持ちました。面接後、僕宛に1通の封筒が郵便ポストに入っていました。

グアムの内定通知でした。「あなたを第14回グアム派遣柏市中学生内定しましたのでお知らせします。」と書いてあった時は本当にうれしくて色々な人に話してしまいました。

グアムの空港に着くとホストファミリーの Paolo と Mam が車でできてくれていました。「Hello! 」と挨拶をし、ここから僕のグアムでの体験が始まりました。ホストファミリーに会うまでは期待と不安でいっぱいでしたが、みんな優しくそうで安心しました。グアムは、冬の日本から出発した僕にはとても暑かったです。まず恋人岬に行きました。すごく景色が綺麗で興奮しました。水族館では、見たことのない魚ばかりで驚きました。一日目の夜にみんなより一足早く Saint Francis school へ行きました。そこでは Paolo のお兄さんがバンドをやっていて、生で演奏を見たことがなかったので感動しました。

2日目にみんなで Saint Francis school に行きました。(僕は、2度目ですが・・・) ロボットダンスのできる人やギターを弾ける人などがいてすごく楽しかったです。とても驚いたのは、昼食の時にみんながおしゃべりをしていなかった事です。あまりにも静かなので、びっくりしてしまい緊張しました。その夜、ホストファミリーのみんなと10時頃から遊びに行き、ビリヤード、ボウリング、そして卓球をやりました。なんと家に帰ったのは1時過ぎですごく疲れたけど、ホストファミリーと楽しくコミュニケーションが取れて仲良くなれました。電子辞書がとても活躍してくれました。

3日目は海でバーベキューでした。みんなとナマコを投げ合ったりしてすごく楽しかったですが、日焼けをし過ぎたせいか午後は少し体調が悪くなって修道院で寝ていました。家族のみんなはとても心配してくれて、優しくしてくれました。

4日目はパーティで Paolo のおばあちゃんの家に行きました。親戚がいっぱい集まっていて、Paolo が僕をみんなに紹介してくれました。あまり話は出来なかったけど、ひとりひとりに自己紹介をしました。みんな気さくに挨拶してくれてうれしかったです。コミュニケーションが取れるとこんなに楽しくなるんだなあと思い、今まで英語をやってきて良かった、グアムに来て良かったと思いました。おばあちゃん家で、ココナッツジュースを飲ませてもらいました。すごくおいしくて中の実を削って食べさせてくれました。いかのようすごくおもしろい食感でした。



あつという間のグアム派遣の6日間は、僕にとっては一生忘れられない宝物になりました。この体験から将来は国際交流や海外の人と仕事をしてみたいと思うようになりました。今後の目標ができ頑張っていきたいと思います。

最後になりましたが、僕を快く受け入れてくれたホストファミリー、このホームステイに参加させてくれた僕の家族、そして KIRA の皆さんに大変感謝しています。「本当にありがとうございました。」今後もこのような活動が続くように、僕もお手伝いしたいと思います。